

平成25年11月25日発行  
編集：中国学園大学現代生活学部  
人間栄養学科

第24号



中国学園大学現代生活学部

人間栄養学科

NEWS



2010.4-2017.3

問い合わせ先：  
中国学園大学現代生活学部  
人間栄養学科  
Tel 086-293-0247  
Fax 086-293-2798  
E-mail. eiyou@cjc.ac.jp

## 平成25年度 入学式

2013年4月2日に、新体育館で中国学園大学、中国短期大学合同入学式を行い、場所を変えて現代生活学部人間栄養学科での学部入学式を行いました。学長は式辞の中で建学の精神である全人育成について述べました。新入生の皆さんが大学での学修や体験を通じて自らの価値を創造し自己実現に向けて前進することを望んでいます。

(森脇 晃義)

## 新入生宿泊研修を終えて

### 1年生 新舎 怜奈(広島県立世羅高等学校 出身)

山陽ハイツで行われた新入生宿泊研修は、先輩方がグループ対抗の様々なゲームを企画してくださっており、とても充実した1泊2日を過ごすことができました。ひとつひとつのゲームでグループ内の団結力も強まり、大変盛り上がり、大学生活のよいスタートをきることができました。



## 新入生歓迎会

### 2年生 矢野 ひかり(岡山県立和気閑谷高等学校 出身)

2013年4月、2年生主催の新入生歓迎会が行われました。今年の新入生歓迎会では、例年のカレーライスとは異なりポトフや豆腐で作るパン、いちごムースを作りました。みんな「おいしい!」と言いながら食べてくれました。ポトフは具材が大きいのでなかなか火が通らないなど、作るのが大変でしたが、大量調理の難しさも学べ、良い経験になりました。新入生との会食では、授業でのノートのとり方や勉強の仕方、大学生活の過ごし方などの話で盛り上がりました。

新入生の皆さんこれから一緒に楽しい大学生活を送りましょう!



## 施設見学(ファーストイヤーセミナー)

### 1年生 山口 佳奈(岡山県立瀬戸高等学校 出身)

私たち1年生はファーストイヤーセミナーの授業で、吉備中学校、グループホームきびの里、犬養木堂記念館を訪れました。吉備中学校では、学校給食の現場を見学し、栄養教諭でもある管理栄養士の先生から大量調理について教えていただきました。グループホームでは利用者の方とお話をしたり、私たちが考えた手遊びやゲームや歌を歌いながら一緒に楽しいひと時を過ごしました。犬養木堂記念館では地域の偉人である犬養木堂について学びました。どの施設見学もとても貴重な時間を過ごすことができました。

## 体育祭

### 3年生 竹口 輝美(香川県立高松高等学校 出身)

5月10日、私たちにとって3回目の体育祭がありました。今年は、編入生も加わり新しいメンバーでの挑戦でした。しかし、あいにくの天候で午前中の競技しか行うことができず、中止になってしまいました。それでも、午前中の頑張りが認められ、3年生は「同窓会長賞」をもらうことができました。

来年は最後の体育祭になります。皆で団結し、楽しい体育祭にしたいです。



## イタリア食文化研修

### 3年生 柳瀬 美和(岡山県立瀬戸南高等学校 出身)

2013年3月、7泊9日の日程でイタリア食文化研修に行きました。パルマ郊外ではチーズ工場の見学や、アルテミーノではフランス料理の元となったトスカナ料理の講習を受けました。また、ローマではレストランでピッツァについて学び、実際に自分たちで調理し試食しました。研修では初めて経験することが多く、毎日が感動の連続でした。



## 学校給食支援ボランティア

### 3年生 高橋 愛(岡山県立笠岡商業高等学校 出身)

学校給食支援ボランティアでは、小学2年生を対象とした栄養指導や、給食の準備、配膳、片付けの支援を行いました。栄養指導では、子どもたちが元気いっぱい質問に答えてくれたり、大きな声で返事をしてくれたりと、とても楽しく指導することができました。指導のための媒体作りや練習など、大変なこともありましたが、とてもやりがいのあるボランティアでした。



## 卒業生へのインタビュー訪問

### 2年生 杉原 美沙(玉野市立玉野備南高等学校 出身)

### 3年生 川又 麻衣(愛媛県私立今治精華高等学校 出身)

私たちは夏休みを利用して、2年生と3年生合同のグループで病院、福祉施設、保育園、企業、行政で管理栄養士・栄養士として働く先輩の職場を訪問しインタビューをしました。先輩方には学生の内に興味を持って色々なことに挑戦することの大切を教わりました。先輩方のお話を伺うことでこれからの臨地実習や就職活動に対しての心構えがさらに身に付いたように思います。

先輩方、お忙しい中インタビューを受けて下さりありがとうございました。

## 高大連携授業

8月に岡山県立高松農業高校との高大連携授業が4日間行われ、高校生約40名が大学での実習・実験を体験しました。前半の2日間では栄養学についての実習として、身体計測や食生活調査を行い、後半の2日間では食品学に関する実験として、野菜に含まれる色素の抽出を行いました。参加した高校生は、初めての体験に戸惑いも感じられましたが、次第に慣れ、熱心に取り組んでいました。(木野山 真紀)

## 臨地実習を終えて

### 4年生 増田 智香(岡山県立倉敷中央高等学校 出身)

私は特別養護老人ホームみなみがた荘へ臨地実習に行きました。実習では、調理作業、食事介助、栄養ケア計画の作成をさせていただき、カンファレンスにも参加しました。食事介助では利用者の方と信頼関係を築くことの大切さを学びました。またカンファレンスでは他職種の方々と意見交換をして、利用者の方の状態を確認し最善のケアを行っていました。臨地実習を終え、管理栄養士としての自分の将来についても考えることができました。



施設で提供された食事 常食(左)・ペースト食(右)

## 菜園実習(栄養セミナーⅡ)

### 2年生 小林 真理子(岡山県立倉敷商業高等学校 出身)

私たちは4月から野菜を育てる菜園実習を行ってきました。4月から8月までの前期ではトマトやきゅうり、なすなどの夏野菜を育てました。10月からはレタスや小松菜、大根などを育て、12月には収穫した野菜を使った料理コンテストを行う予定です。自分たちの手で育てた作物を調理するのは初めてなので、今からとても楽しみです。



☆学生による菜園日誌を大学HPにて閲覧できます!

## 新任教員(自己)紹介

### 一大宮 めぐみ 助手一

本年度より勤務させていただくことになりました。私は、本学、大学院を修了し、2年間中国短期大学にて勤務後、母校に帰ってきました。これからは、同じ道を歩む後輩のサポートができることに感謝すると同時に責任を感じております。不慣れなことも多くご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、何卒よろしく願い致します。



## 東北支援ボランティア

### 4年生 高田 彩加(香川県立高松東高等学校 出身)

平成25年8月16日~28日の1週間、本学7回目となる東北支援ボランティアとして宮城県気仙沼市へ行きました。人間栄養学科9名を含む計22名で仮設住宅をまわり「岡山ダイニング」と称して、岡山・香川の郷土料理とともに憩いの場を提供しました。被災者の皆様の復興への熱い思いを感じ、精一杯のおもてなしをしました。

